

八事山文庫

2903号

特集

春の団体参拝 5ページ
杜の審判 10ページ
興正寺からのお知らせ 11ページ

開運厄除を願う節分の夜 節分厄除祈禱会 星祭御札祈禱会 厳修



去る2月3日(金)西山本堂において節分厄除祈禱会・星祭御札祈禱会が行われ、新たな季節を迎える節分に新しい一年の皆さまの開運厄除を祈願いたしました。

杜のコラム

怒りで頭が真っ白になる。そんな経験はあるだろうか。何も考えられない、周りの音が耳に入らない……このように怒りの頂点は、時間にして約六秒間だといふ。これを長いととるか、短いととるかはその人の考え方次第だ。

怒りにふりまわされやすい人には、二つの特徴があるという。第一に、感情の発散が苦手なこと。怒りの裏には

大小さまざまな感情が隠れている。自分でも気づかぬうちに積みも積もって……というパターン。第二に、○○すべき、という譲れない価値観を持っていること。自分の中の当たり前が、世間様の常識だと思いついて、強すぎれば、物事がうまくいかないと他人に苛立ちを覚えてしまいがちだ。

怒りや不安、恐怖といった感情が起るとき、脳の中では本能に関わる部分が活発に働く。天敵に出会ったとき、

安全が脅かされるとき、自分の身を守るために生物は強く瞬発的な感情を以て戦いに臨む。または目散に逃げ出していく。生きていければ必ず持ち得るもの、ごく自然な反応、それが怒りという感情なのである。しかし、カッとしたままに怒鳴り散らし、人とぶつかっているのは社会というものが成り立たぬ。理性的思考や判断を司り、強力な感情を制御する部分も我々の脳の中にはちゃんと備わっている。いわゆる知性というやつだ。

さて、この知性が怒りにブレーキをかけるためには若干の時間が必要である。その間、約六秒。この時の脳は強い情動に支配され、難しい事は考えられない。深呼吸をする、心の中でゆっくり数を数える、水を飲む、など易しく単純な方法で、時間を稼ぐことが効果的なのだとか。ここを何とかしのぐことができるれば、大爆発は避けられるのだそうだ。

仏教では怒りの心を「瞋恚」といい、人が克服すべき根本的な三つの煩悩のうちの二つとする。猛るまに他人に牙を向けたとて、その毒は廻り廻って己が心を焦がし尽くす。瞋恚の火種を正しく見れば、正体と付き合ひ方を知っていれば、うまく去らすこともできる。

3/14(火) 開山忌

10時30分より 西山本堂披露株

来る三月十四日は興正寺の開山である天瑞圓照大和尚の命日にあたり、法内山はじめ、法類寺院の僧侶が参集し、西山本堂から東山奥之院、開山堂(弘法堂)、歴代先師廟を順に参拝いたします。



3/12(日) 涅槃会

13時より 西山本堂にて
12時45分より 法話あり

涅槃会とは、お釈迦さまが入滅されたといわれる旧暦二月十五日、お釈迦さまを偲びその遺徳を讃える法要です。西山本堂には大きな「涅槃図」(お釈迦さまが入滅された時の様子を描いたもの)がかけられます。



4/5(水) 結縁灌頂(金剛界)

9時より 入壇開始

仏さまとご縁を結び(結縁)、仏さまの智慧の水を頭の頂きに灌ぐ(灌頂)。興正寺では年に一度行われる真言宗の最も重要な儀式の一つです。



入壇料 千円

平成29年 春季彼岸会

3月19日(日)

永代祠堂法会

3月20日(月・祝)

興正寺施主慰霊法会
人形・仏具供養会
動物慰霊法会



お彼岸は、仏教の教えが古くからの風習と融合した日本独自の習わしです。日本には、古来より農耕儀式や自然崇拝の考えがあり、種を撒く春や収穫の秋には五穀豊穡や安全を山や先祖に祈願しました。これらの風習が今日の「先祖供養」や「お墓参り」につながっています。興正寺では期間中、合同供養会を執り行います。ご家族そろってお参りし、亡き方々に元気な姿をお見せください。

車両祈禱

八事山興正寺ではみなさまの交通安全を祈願し、個人および法人・団体の車両祈禱を厳修しております。台数が多い場合には出張も承りますので詳細はお問い合わせください。



寺通

その三十三

たかのしょうせい
高野 正清

前回までで約一年をかけて十三仏のお話しをいたしました。今回からは新シリーズとして興正寺の中に祀られている仏さまを紹介してまいります。

興正寺にはご存じのとおり、たくさんのお仏さまがいらつしやり、ともなうてたくさんの縁日がございます。中でも五日と十三日は古くから行われており、出店も出て、多くのお参りの方で賑わいます。でも、五日はどの仏さまのご縁日ですか？と聞かれたらすぐにお答えが出てこない方も多いのでは？

◆◆毎月五日はぼっくりさんの日◆◆

毎月五日は、大随求明王さまの御縁日です。この仏さまは観世音菩薩さまの化身とも言われ、私たちの「求」めるものに「随」って願いを叶えてくださいます。興正寺の大随求明王さまは、みなさまから親しみを込めて「ぼっくりさん」と呼ばれています。

お寺で手を合わせられている方たちはいろいろな願いを込めてお参りにやっています。その中には「延命長寿」や「病氣平癒」を願われる方も少なくはありません。



△大随求明王

◆◆願いが信仰を作る◆◆

「自分の事は自分でしたい」「長患いはしたくない」。昔に比べればとてつもなく長生きできるこの時代ならではの不安は、日々多く生まれていることでしょう。

大随求明王さまに手を合わせてお参りすれば、ピンピンコロリ。亡くなる時まで元氣いっぱい、下の世話にならないと信仰されています。「ぼっくりさん」という呼び名は、誰からともなく参拝者の方々が呼び出した名前です。人々の切実で、素直な願いが興正寺の「ぼっくりさん」信仰を創り上げたと言えるでしょう。

◆◆七ヶ月参り◆◆

さて、このぼっくりさんには独特なお参りの仕方があり、それを「七ヶ月参り」と言います。月に一回を七ヶ月、お参りをするというものです。

さて七という数字、少し変わっているように感じませんか？例えば一年とか、百回とか、きりのいい数字もありますし、五や三、もつと少なくてよいのになぜ七なのか？これにはちゃんと理由がございます。月に一回、七度お参りになりますと、どの月から始

めても、とても暑い夏もしくは寒い冬にかかりますね。出歩くのが億劫になる季節に参拝をすることで様々な物事に会います。太陽が照りつける真夏に出掛ければ木陰の涼しさを知り、大雪の日に出掛ければ、寒い中雪かきをしている人たちを見る。普段の生活で見落とすような「有り難さ」に気づくという、自分自身の修行も兼ねているのが七ヶ月参りなのだと私は思うのです。

大随求明王さまのお話は、来月号へ続きます。

合掌



△5日縁日風景

ツウの細道

縁日と聞くと、たこやき、やきそば、りんごあめ、「屋台が出る日」と想像する方が多いのではないのでしょうか？縁日は本来、仏さまとのご縁がより強く結ばれる日のことでございます。参拝客を相手に、寺社の前で市が立ちはじめたのが中世以降。娯楽が少ない時代の、庶民の楽しみだったそうですよ。



春のお彼岸のご案内

彼岸合同供養会 3月17日(金)～23日(木) 予約優先

興正寺ではお彼岸の期間中、ご先祖さまや亡き方々への供養会を行います。家族が恙なく暮らしていることを故人に報告し、感謝の気持ちを込めて心静かに手を合わせましょう。

❖ 申込方法／予約優先 来寺(当日まで)または振込(3/10まで)にて
※ご参加できない場合、遙拝供養(施主さま不参加でのご供養)も承ります。

【西山本堂】墓地・霊龜堂・佉羅陀淨苑・永代納骨

※お墓の有無に関わらずどなたでもご参加いただけます

混雑予想及び凡例 ▶ ☐ …混雑が予想されます。 ☒ …お受けできません。

春彼岸
お中日

興正寺
マルシェ

法会日時 [受付時間]	17日(金)	18日(土)	19日(日)	20日(月・祝)	21日(火)	22日(水)	23日(木)
8時 [7時30分～50分]	○	○	○	○	○	○	○
11時 [10時50分まで]	○	○	△	○	○	○	○
13時 [12時50分まで]	○	○	△	○	○	○	○
16時 [15時50分まで]	○	○	○	○	○	○	○
19時 [18時50分まで]	○	○	○	○	△	△	△

【圓照堂】

※お骨・お位牌はご予約でのみお出しいたします。詳しくはお尋ねください。

混雑予想及び凡例 ▶ ☐ …混雑が予想されます。 ☒ …お受けできません。

春彼岸
お中日

興正寺
マルシェ

法会日時 [受付時間]	17日(金)	18日(土)	19日(日)	20日(月・祝)	21日(火)	22日(水)	23日(木)
8時 [7時30分～50分]	○	○	○	○	○	○	○
10時 [9時50分まで]	○	○	○	○	○	○	○
11時 [10時50分まで]	○	○	○	○	○	○	○
14時 [13時50分まで]	○	○	○	○	○	○	○
15時 [14時50分まで]	○	○	○	○	○	○	○
16時 [15時50分まで]	○	○	○	○	○	○	○
19時 [18時50分まで]	●	●	●	●	△	△	△

※誠に恐れ入りますが彼岸期間中は個別の彼岸供養はお受けできません。

※期間中(特に21日、興正寺マルシェ)は、大勢の出入が予想されます。ご来寺の際は公共交通機関をご利用ください。

塔婆供養料 彼岸供養をされる皆様には、先祖追善の「卒塔婆」を授与いたします。

ようはいくよう 春季彼岸会に参加できない皆さまには、當山が施主さまに代わり、先祖供養を
遙拝供養 お勤めする「遙拝供養」をお勧めいたします。



興正寺の卒塔婆は、1本1本
手書きで心を込めてお作り
しております。

塔婆供養料	卒塔婆の大きさ
35,000円	六 尺
15,000円	五 尺
10,000円	四 尺
5,000円	二 尺



※最もお申込の多い大きさは「四尺」です

彼岸供養のお供えに



奉納ばともち
1口1,000円

※お名前をあげさせて
いただきます。
※当日まで受付。

ご先祖さまには多くの親類縁者の皆さまで、お供
えいたしましょう。當山にて皆さまに代わりご先祖
さまへのおもてなし、「ばともち」の奉納をさせて
いただきます。

期間中の諸法会 ご案内

◆3月19日(日) 10:30/12:00/13:30より 西山本堂 永代祠堂法会
◆3月20日(月・祝) 9:30より 西山本堂 興正寺施主慰霊法会
◆3月20日(月・祝) 13:00より 光明殿2F 人形・仏具供養会
◆3月20日(月・祝) 14:30より 西山本堂前 動物慰霊法会

ただいま受講生募集中!

第3回 興正寺さくらカレッジ 開講

開催日 平成29年3月25日[土]・26日[日]

寺子屋という古来の学びの場として、気軽に学んでいただける時間をお届けしたい。とはじまった「興正寺さくらカレッジ」は、皆さまの好評をいただき3回目を迎えることができました。”チャリティ公開講座”としていただいた皆さまからの寄付は、皆さまの想いの橋渡しとして毎年恒例となり、地域の施設からお喜びいただいております。本年もふるってご参加ください。

受講応募について詳しくはチラシ・公式サイトをご覧ください。



各講座終了時に皆さまからいただいた募金は、
周辺地域の児童養護施設等へ
寄付をさせていただきます。



講座予定抜粋

- ❖親子でそば打ち教室
- ❖フラワーアレンジメントで曼荼羅づくり
- ❖お経でボイストレーニング
- ❖興正寺の最初の一步
- ❖自心をみつめる阿息観
- ❖はじめての能楽
- ❖風呂敷講座
- ❖はじめての盆栽教室
- ❖はじめての写経
- ❖お灸講座 など

※講座は変更になる可能性があります



縁日さんぽ

縁日の行催事を中心に、興正寺の風景をお知らせしていきます!

奉納本
胎蔵界大日如来

大日堂 大日堂のぼり 奉納募集開始!

4月8日の大祭「華曼荼羅会」にて一斉奉納する、大日堂のぼりの奉納を承ります。新しいのぼりで御堂の周りをいっぱいにしましょう!

「大日堂のぼり」

奉納料: 3,000円
奉納期間: 4月8日から翌年3月8日の大日如来縁日まで
お申し込み: 納経所にて

能満堂 年に1度の特別開扉

興正寺能満堂の本尊虚空蔵菩薩さまにお会いできるのは3月の5日・13日だけ。多くの人々の願いを受け止めてきた大きな大きな仏さまに、ぜひご参拝ください。

「能満堂秘仏開扉」

3月5日(日)・13日(月) 能満堂
10時より開扉法会、10時15分より法話
(法話終了後13時まで拝観可能)



お参りしよまい!興正寺の諸堂縁日

興正寺の縁日は5日と13日だけじゃありません!山内のあちこちにある御堂で、様々な仏さまをお祀りして縁日のおつとめを行っています。誰でも参加できるこれらの縁日、御堂や担当のお坊さんによって雰囲気は全然違うんですよ!

8日 大日如来 (大日堂) 高野正清	15日 阿彌陀如来 (奥之院) 渡邊正大	18日 観世音菩薩 (観音堂) 西山海良	21日 弘法大師 (弘法堂) 三井正優	24日 地藏菩薩 (能満堂) 豊田正純	28日 不動明王 (不動明王堂) 小松永明
------------------------------------	--------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------

名古屋二十一大師・名古屋七福神めぐり

ご来印について(団体)

名古屋二十一大師	■団体(10名以上) 7,000円	■団体(20名以上) 2,100円
名古屋七福神	■団体(10名以上) 1,000円	■団体(20名以上) 700円
■大日如来(胎蔵界大日如来)	一冊 3,600円	二冊 2,200円

旅行期間【日帰り】 集合時刻・場所 旅行代金
平成29年 3月28日(火) 7時40分/興正寺光明殿 (おむとり様) 9,000円

申込締切 3月14日(火)

◆上記締切日に係らず、募集人員(40名)になり次第、締め切りとなります。お早めにお申し込みください。

行程表

興正寺(8:00出発)→①福生院(七福神・毘沙門天)→②延命院→③宝生院(大須観音)
(七福神・布袋尊)→④七寺→⑤萬福院(七福神・福祿寿)→⑥長久寺→⑦東照寺
(常光院)→⑧護国院(昼食(木曾路))→⑨宝蔵院→⑩宝珠院(七福神・大黒天)
(井天寺(七福神・井財天))→⑪勢動院→⑫喜見寺→⑬地藏院→⑭笠置寺(笠置観音)
(七福神・恵比寿)→⑮大善寺→⑯海上寺→⑰金龍寺→⑱龍福寺→⑲興正寺(七福神・寿老人)(17:15予定) ※参拝順序は変更になる場合があります。

取扱旅行会社 株式会社ワークシステムツリスト

〒465-0021 名古屋市中東区猪子石3-113 ワークステーションビル4F TEL052-779-8777
愛知県知事登録旅行業第2-1138号(総合旅行業務取扱管理者 伊藤 弘彦)
一般社団法人 全国旅行業協会正会員

新緑の奈良

宝山寺・信貴山千手院・朝護孫子寺

弘法講十八本山巡礼

五月七日(日)

旅行期間【日帰り】 集合時刻・場所 旅行代金
平成29年 5月7日(日) 7時/興正寺光明殿 (おむとり様) 10,000円

申込締切 4月21日(金)

◆上記締切日に係らず、募集人員(45名)になり次第、締め切りとなります。お早めにお申し込みください。

行程表

興正寺(7:00集合)→四谷IC→東名阪・新名神・第二京阪→交野北IC→
生駒山宝山寺(10:45着/参拝)→信貴山朝護孫子寺(13:00着/昼食・参拝)→
都山IC→東名阪自動車道→吹上東IC→興正寺(19:30)
※この行程は運輸機関の都合、天候、道路状況等によりスケジュールの一部が変更となる場合があります。予めご了承ください。

取扱旅行会社 名鉄観光サービス 名古屋伏見支店

〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目9-26 ポーラ名古屋ビル1階 TEL052-211-2315
観光庁長官登録旅行業第55号(総合旅行業務取扱管理者 佐々木 豊隆)
一般社団法人 日本旅行業協会正会員

地域版

八事山文庫

弥生 旧暦二月のこと

「はやい」が変化
「芽」ますます、「生」草木が
芽吹くさま。

啓蟄 三月五日

土中で冬ごもりをしていた生き物
たちが目覚める頃。春の気配を感じ
じ、目覚めた生き物たちは暖らかな
光の中で動き出す。

春分 三月二十日

昼と夜の長さが同じになる日。自然
を極め、生きとし生けるものを慈し
む日とされる。多くの別れと出会い
がある頃。

ひと

元気になった、と帰っていく人の笑顔が仕事の喜び

さくらリバース 総院長 阪口 正和さん

「人に喜んでもらいたい」。その情熱が原動力だ。

さくらリバースは整体、鍼灸、マッサージなどをオーダーメイドで組み合わせた総合医療を提案する。明るく清潔な院内は、老若男女さまざまな人たちが訪れる。

総院長の阪口さんは、長崎県佐世保市で生まれ育ち、高校を卒業後、名古屋で鍼灸院を開業していた叔父に誘われ治療の世界へ足を踏み入れた。どうしたら患者さんを健康にできるのか、それぞれに理由の異なる痛みを治すことが出来るのか。追究した末に生まれたのが現状。ことに治療院を変える

必要がなく、二つの場所で行う療法を受けることが出来る

「総合治療院」という画期的な形態だ。より多くの人を健康にしたいと志を共にする仲間も集まり、現在は年間のべ十五万人を超える患者さんを迎える。

初年度より講座を開講する興正寺さくらリバースのように、健康を通じて社会貢献活動にも熱心に取り組む。車椅子を寄贈するために始まったチャリティゴルフコンペは今年で十年を迎え、名古屋市から表彰も受けた。地域の人たちの役に立ちたい。自分たちができることで、人をもちと幸せに。さくらリバース

全体からそんな気配があふれてくる。

健康とは、心と体がどちらも健やかであってこそと阪口さんは考える。心が元気な時には身体は痛まないし、よい治療が出来た後には自然と顔がほころぶ

ものだ。心の健康を提供する場として、興正寺ができることは……。そんなことを考えさせられる、阪口さんとのエネルギーな時間であった。

さくらリバース治療院 瑞穂
名古屋市瑞穂区佐渡町1-23-1 TEL 052-852-6789
HP <http://sakura-mizuho.com/>
【施術時間】
平日/8:30~12:30・15:00~20:00 土 曜/8:30~18:00
休診日/日曜・祝日



△瑞穂院のエンタランスに飾られた写真。スタッフ1人1人の心意気が目に見えるようだ。



△さくらリバースでの講演の様子。テーマは「お灸」。今年も開講します。予約はお早めに。



●阪口 正和さん

長崎県佐世保市生まれ。平成10年に名古屋市瑞穂区にさくらリバース治療院を開業。現在では名古屋市内に4院、故郷の佐世保市に1院の総合治療院をもつ。治療のため、それぞれの院を飛び回る毎日だが、総院長様はすぐに予約が埋まってしまうほどの人気だ。

@FM80.7に、知っているお店が登場するかも?! 八事山興正寺の提供でお送りする FM 新番組!

笑顔とシアワセおすそわけ

「黒江美咲のふらっと街巡り」

平成29年1月1日(日)から毎週日曜日
10時55分~11時放送中!

放送予定

- 2/5(放送済) まとい寿司(和食) 052-834-1203
- 2/19(放送済) さくらリバース 052-852-6789(瑞穂)
- 2/26 能楽(宝生流) 048-267-4673 いりなか能楽教室(飛雲会)
- 3/5 吉野寿司 052-832-0017



季節外れの粉雪が降り、見る間に手の中で解けてゆく。存在するものはいつか消えゆくものだけれども、次の「君」へと溶け込み継がれるのだと歌っています。儚い「青くぎんいろ」から、生命を想起させる「朱なるてぶくろ」への色彩対比も美しいものです。室生犀星は金沢市出身の小説家・詩人。3月26日は犀星忌です。

「三月」(抒情小曲集より)

室生犀星

うすければ青くぎんいろに
さくらも紅く咲くなみに
三月こな雪ふりしきる
雪かきよせて手にとれば
手にとるひまに消えにけり
なにを哀しと言ひつるものぞ
君が朱なるてぶくろに
雪もうすらにとけゆけり

親子で読みたい ことのは あそび

「身〇意」。
身体・言葉・心、この三つを同時に高めていくことが大切だというお大師さまの教えの一つです。
このコーナーでは、声に出して誰かに聞かせてあげたい言の葉たちを毎月ご紹介していきます。



寺宝

通心

寺宝公開②3 花開萬国春

「はなひらきて ばんこくのはる」と読み、たつた一輪の花が天下に春の訪れを知らせる、の意。また、一輪の花と天下の春という二と多が全く別のものでなく、響き合う関係にあることも示しています。

この禅語は、『臨濟録』(中国唐代の禅僧で臨濟宗開祖の臨濟禪師の言行をまとめた語録)に記された次の言葉が元になっています。

野老拈花萬国春(野老花を拈ず萬国の春)意味は「どこもかしこも春ともなれば、野老(＝農夫)も花を手にと遊ぶ」で、なんとも長閑な様子を言っています。

三月になると、日に日に陽射しも暖かさを増し、そこかしこで草木が目覚



めます。芽が伸び、葉を開き、花が咲き始め、一気に世の中は賑やかになります。本格的な春の訪れを感じられるその穏やかな時間が未来永劫続いていくことを祈る気持ちを込めたこの言葉は、転じて、「悟りの尊い境地を得ることで感じられる永遠の時間の素晴らしさ」を表しています。

枝先でほころぶ花を探しに、お出かけになつてはいかがでしょうか。ちょうど三月一日から「お茶とお花を楽しむ 春のお茶会スタンプリー」も開催中で、市内の十一の施設で花とお茶を気軽に楽しめる企画が行われています。

眼福、口福で皆様のご来寺をお待ちしております。(川村)

花開萬国春

△花開萬国春

*普門圓拝観 五百円(台茶付)

開山忌記念茶会

— 興正寺開山天瑞圓照和尚の威徳を偲ぶ —

平成29年3月14日(火) 10時～15時

- ◆濃茶席 裏千家 神谷宗張
- ◆薄茶席 遠州流 丸山宗翠
- ◆二席 2,500円(当日券あり)

～お茶とお花を楽しむ～

名古屋お茶会スタンプリー

昨秋好評だったお茶会スタンプリー。市内11施設の春の花を楽しみに、お茶席を訪れてみては。

- ◆期 間：平成29年3月1日(水)～6月21日(水)
- ◆参加施設：桑山美術館、興正寺、昭和美術館、白鳥庭園、鶴舞公園、東山荘、徳川園、富部神社、文化の道徳木館、揚輝荘、古川美術館分館鳥三郎記念館

竹翠だより

お茶が教えてくれたしあわせ

遊翠の心「日々折々の書」 お習字のお勧め

竹翠亭でお習字を始めてみませんか。興正寺の一番奥まった場所にある竹翠亭は、四方を緑に囲まれ、街の喧騒を離れた別天地。しかも、建物は時代を感じさせる数寄屋造り、目の前には広々としたお庭。春にははだれ桜、初夏には若竹の緑が目に見える。こんな

素敵なロケーションで心静かに筆を執りましょう。講座「日々折々の書」では、「浮かし書き」を指導しています。用紙を手にとって書きま

す。「そんな、いきなり、むずかしそう」そうお思いです。実は違ふのです。手の平に人差し指で字が書けます。誰でも書けます。食事の時は、お茶碗とお箸を持つことに何の疑問もありません。生活の一部です。この、手の平に文字を書く行為、お茶碗とお箸をキチンと持てること。これが基本のスタイルです。この基本と、ちょっとしたコツを懇切丁寧にご指導致します。

百年前までは誰もがこのように筆を執っていました。明治も中期頃からピツタリとこの筆法が途絶えてしまいました。私達は本当に大きな財産を失っているのです。小筆がまったく不自由なものになってしまいました。「浮かし書き」は本来の伝統に立ち返ります。紀貫之さん、藤原行成さんの書に連なるのです。すばらしいことではありませんか。日々折々に毛筆を手にして礼状、挨拶状を認めましょう。習練を積み重ねれば、年齢を重ねるほどあなたの筆蹟は輝きを増すのです。こんな素敵なことはありません。さあ、始めるのは、今でしょう。躊躇はいりません。

ホームページもご参照ください。
<http://ukashigaki.com/>

講師 中村均(木の花会代表)

八事山歳時記

星祭御札祈禱会

二月三日(金)

密教秘奥の星供の法会が厳修され、本年度の星を供養し、滅罪生善が祈願されました。祈禱加持を受けた御札は、二月四日(立春)からの一年間、みなさまの傍でお守りをしてください。



節分厄除祈禱会

二月三日(金)

去る二月三日、節分厄除祈禱会が西山本堂内で厳修されました。参加者は厄祓いの祈禱を受けた後「福は内!」の掛け声と共に堂内にて待ち構える多くの人たちに向かって福豆を力いっぱい投げました。



文化財防火デー

二月二十六日(木)

火災などから国の文化財を守る「文化財防火デー」が、去る二月二十六日(木)に開催され、愛知県下唯一の木造五重塔である興正寺五重塔(一八〇八年建立、昭和五十七年に重要文化財指定)の周辺で火災が発生したと想定し、僧侶を含めた職員が消火活動の訓練を行いました。



初弘法・授戒

二月二十日(土)

今年初めての弘法大師縁日、初弘法に合わせ弘法堂にて授戒が行われました。暗闇に閉ざされた御堂の中、参加者は仏さまの示された十箇条の戒め(菩薩十善戒)を僧侶から直接授けられました。



お坊さんと行く 興正寺団体参拝

興正寺団体参拝は常寺僧侶が随行し、一緒にお経をつとめ、バス中では法話もごさいます。どなたでもお気軽にご参加いただけます。お寺やお坊さんを身近に感じ、仏縁を深めていただければ幸いです。

平成29年度団体参拝予定

お電話、もしくは来寺(光明殿受付)にてお問合せください

3月28日
(火)

名古屋二十一大師・七福神めぐり(日帰り) [随行僧侶] 三井正優

【申込締切】3月14日(火)

【旅行代金】9,000円(昼食代含む)

【取組旅行会社】株式会社フューナースタイル

〒465-0021 名古屋市中区栄3-11-13 ワークスペースビル4F TEL052-779-8777
愛知県知事登録旅行業第2-1138号(総合旅行業務取扱管理者 伊藤 弘海)
一般社団法人 全国旅行業協会正会員

4月22日
(土)

修養会やすらぎ団参(日帰り) [随行僧侶] 樹田英伸

【申込締切】4月8日(土)

【旅行代金】10,000円(昼食代含む)

【参拝予定】奈良興正寺 西大寺

【取組旅行会社】各県観光サービス株式会社 名古屋伏見支所

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-26 ボーラ名古屋ビル TEL052-211-2315
観光庁長官登録旅行業第55号(総合旅行業務取扱管理者 北々本 豊隆)
一般社団法人 日本旅行業協会正会員

6月1日
(木)

高野山参拝(日帰り) [随行僧侶] 未定

【申込締切】5月18日(木)

【旅行代金】11,000円(昼食代含む)

【参拝予定】奥之院 壇上伽藍

【取組旅行会社】クラブツーリズム株式会社 名古屋アヤマ旅行センター

〒460-0008 名古屋市中区栄3-3-21 センライズビル TEL052-300-0911
観光庁長官登録旅行業第1693号(総合旅行業務取扱管理者 豊澤 弘行)
旅行業公正取引協議会正会員

○日程、費用等は変更となる場合がございます。予めご了承ください。○募集定員に満たない場合は中止とさせていただきます。
○各参拝の未印等をご希望の場合は別途費用が必要です。○申込方法/ご来寺またはお電話にて ○支払方法/ご来寺にて前払い

平成大改修志納

ご芳名

《金伍千円》山田 富子
《金壹千円》神宮司 好子
自 平成二十九年 一月一日
至 平成二十九年 一月三十一日 (順不同敬称略)
ありがとうございました。心より感謝申し上げます。合掌
八事山興正寺

一 お寺の法会まるごと体験！

いち にち しゅう よう え

一日修養会

平成29年の一日修養会、テーマは昨年に引き続き「興正寺の法会」。

季節ごとにおこなわれる法会を、わかりやすく解説いたします。内容を学んでから法会にご参加いただく体験は、興正寺ならではの法会参加者には特別朱印の授与もごさいます。

今年は各回、特別講師を招いて対談やレクチャーなども予定しております。

写経の時間もごさいます。こちらも僧侶が解説いたしますので、初めての方も安心してご参加いただけます。皆さまふるってご参加ください。

平成29年3月12日(日)10時～15時30分

「涅槃会一法話・特別対談(予定)・法会参加・写経」
～お釈迦さまがこの世を去った日～

涅槃とは、完全なる覚りの境地。

お釈迦さまはその境地に於いて肉体をも脱ぎ捨てて、大いなる涅槃の世界そのものへと入ってゆきます。涅槃会ではお釈迦さまの御教えの尊さを仰ぎ、その遺徳を讃える一方で、お釈迦さまがこの世を去られてしまったことを哀切の想いで偲びます。

◎支 具 料：一般 2,300円/杜の響会員 1,300円
(昼食付・特別朱印授与)

◎定 員：60名 要予約 ◎申込締切：3月8日(水)

◎お問合せ・お申込み：052-832-2801

※スケジュールや内容は状況などにより変更になる場合がございますのでご了承ください。

※支具料は事前にお納めいただけます。

(今後の予定)

5月3日(水・祝)/8月6日(日)/12月3日(日)

興正寺の 葬儀

興正寺オリジナル葬儀プラン

もり ひびき そう

『杜の響葬』

杜の響葬 とは

興正寺にてお祀りする阿弥陀三尊を祭壇に拝して、仏さまに見守られながら興正寺僧侶が手厚く故人さまをお送りさせていただきます。特徴として、戒名料(信士号 信女号)、僧侶への布施(枕経～初七日法要)が含まれたプランになっています。

※こちらのプランは、興正寺との所縁の有無に関わらず、どなたでもご使用いただけます。

阿弥陀三尊 とは

阿弥陀如来を中尊とし、観音菩薩を左脇侍、勢至菩薩を右脇侍とする仏像安置形式の一つです。阿弥陀如来は無明の現世をあまねく照らす光の仏とされ、観音菩薩は阿弥陀如来の「慈悲」をあらわす化身、勢至菩薩は「智慧」をあらわす化身とされています。

「杜の響葬」へのお問合せ、および葬儀事前相談は永代供養窓口まで



杜の響葬プラン<家族葬>



杜の響葬「極」プラン<一般葬>

3月の興正寺講座



※日程・会場は変更する場合がございます。事前にお電話にてご確認ください。

仏讃歌

御詠歌上級

講師 鈴木隆弘

3月7日・17日 13時30分より

光明殿

金剛流御詠歌の上級者向け講座です。

御詠歌初級

講師 鈴木智弘

3月12日・21日 14時より

光明殿

金剛流御詠歌の初級講座です。12・21日は本堂出仕。

御詠歌入門

講師 鈴木智弘

3月4日・18日 14時より

光明殿

金剛流御詠歌の超入門、お作法や符の読み方からはじめます。

体験する

阿息観(密教禅)

講師 杉浦宣秀

3月10日・30日 14時より

普照殿/奥之院

ストレスゼロをモットーに、毎月ゼロの日(10・20・30)にやっております。誰でも心地よくリラックスできますよ!

阿字観

講師 杉浦宣弘

今月はさくらカレッジ内にて

奥之院

真言密教の基本的な瞑想法です。阿息観で基本的な呼吸法を習得してから受講することをお勧めします。

写経・写仏

講師 梶田英伸

3月21日 11時より

光明殿

毎月21日マルシェの日に行われる、写経写仏の体験です。どなたでもご参加いただけます。13時より法話あり。

学ぶ

仏教入門講座

講師 森田泰澄

3月30日 14時より

普照殿

難しい用語を使わず、お経を中心に勉強していきます。脱線話も多いので気軽に参加できますよ。

仏典読み解き講座

講師 梶田英伸

今月はお休みです

普照殿

仏典(仏教典籍)とは、仏教における権威ある書物のこと。ここでは、地獄極楽の古典的名著「往生要集」を読み解いていきます。

健康づくり

ゆらゆらペアストレッチ

講師 町田一寿

3月13日 ①10時②11時30分より

普照殿

支具料1,000円(予約優先当日参加可)

TERA-YOGA(寺ヨガ)

講師 Biotic

3月21日 10時より

普照殿

支具料2,000円(要予約・メ切前日17時)

女性のためのヨガ

講師 スタジオソラ

毎週木曜日 19時30分より 西山本堂/普照殿

支具料2,000円(要予約・メ切前日17時)

遊翠の心

茶室・竹翠亭にて行われる少人数制の講座です。時間や講座内容については、竹翠亭へお問い合わせください(全て要予約)。

写経

3月7日

講師 西山海良

支具料1,500円

阿息観

3月28日

講師 西山海良

支具料1,500円

日々折々の書

3月27日

講師 中村 均

支具料2,000円

水墨画

3月24日

講師 山田静舟

支具料2,000円

きもの装い(初級・中級)

3月1日・16日

講師 小泉美代子

支具料2,000円

茶の古典を読む

3月9日

講師 梶田英伸

支具料1,500円

御詠歌上級・初級を除くすべての講座でWEB予約が可能となりました。興正寺公式ホームページ「まなびの講座WEB予約受付」よりお申し込みください。

興正寺境内の車両通行ならびに駐停車についてのお願い

お車で墓参等来寺の皆さまは、すべて立体駐車場への駐車をお願い致します!(境内参道への駐停車は特別な許可が必要です)



- ◎観光バス・マイクロバス等は、ゲートを入ってすぐの左側、ピオトブ対岸の砂利道に駐車してください。(有料・要事前連絡)
- ◎団参等で予め来寺が分かっている場合は、可能な限り、前日正午12時までにご連絡頂き、所定の手続きをお願い致します。
- ◎立体駐車場に入庫できない福祉車両(大型バン等)で来寺の福祉施設の方や、霊場巡りのジャンボタクシー等の方も、前項同様ピオトブ対岸の砂利道への駐車をお願いしております。その際には規定の駐車料金を納経所にてお納めください。(有料・要事前連絡)
- ◎車両への乗り降りも上記駐車可能エリア、または、平成大仏前の広場など富山が許可している場所をお願い致します。
- ◎毎月5日・13日の縁日、21日のマルシェ開催日、及び、その他富山指定日等は、前日18時から参道通行・駐車ともにできません。
- ◎富山関係車両/納品車両/葬儀関係者等の富山が特別に許可をしている車両は随時進入、決められた場所に駐車が可能です。その際には「駐車許可証」の提示を求めていますので、不審な車両を見かけましたらご一報頂ければ幸いです。
- ◎霊翁堂・開眼堂ご契約者の方の駐車ルールにつきましては、現在、その公平性確保の観点から、ルールづくりを進めております。一部、再三の注意にも関わらず、駐車券の不正な利用や、マナーをお守り頂けない方があり、何卒ご理解をお願い致します。
- ◎ご不明な点等がございましたら、お気軽に「納経所」(来寺)または「車両係」(電話)までお問い合わせください。

※興正寺立体駐車場に入庫可能な車両サイズ 幅1.8m/高さ2.1m/長さ4.8m以内(三方の何れかを上回る車両は入庫できません)

皆さまが安心してお参りできるよう、運転者の皆さまのご理解ご協力をお願い申し上げます。

興正寺行事カレンダー

3月

普門図拝観時間 10:00~16:00
休国日/11日(土)・12日(日)・14日(火)・18日(土)・
20日(月)・25日(土)・26日(日)・30日(木)

月	火	水	木	金	土	日
27 先負	28 仏滅	1 大安 ▽遊翠の心 きもの装い 初級 10:00 中級 13:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円 ▽遊翠の心 想耕の茶 11:00 12:00 13:00 14:00 竹翠亭 予約優先 支具料 1,000円	2 赤口 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	3 先勝	4 友引 ▽御詠歌入門講座 14:00 光明殿 鈴木 智弘	5 先負 啓蟄 ○大随求明王 縁日 露店アリ 10:00 千支成満巡り ○能満堂秘仏開扉 10:00 開扉法会 拝観は13:00まで  大随求明王
6 仏滅	7 大安 ▽遊翠の心 写経 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 西山 海良 ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴木 隆弘 ★八尋庵定休日 ★永代供養相談窓口 定休日	8 赤口 ○大日如来縁日 理趣分経祈禱 12:30 大日堂  大日如来	9 先勝 ▽遊翠の心 茶の古典を読む 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 樹田 英伸 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	10 友引 ▽阿息観 14:00 普照殿 杉浦 宣秀	11 先負	12 仏滅 戌の日 ○安産合同祈禱会 10:00 本堂 ○涅槃会 13:00 本堂 12:45より法話 ▽御詠歌初級講座 13:00 本堂出仕 鈴木 智弘 ☆一日修養会 10:00 要予約
13 大安 ○虚空蔵菩薩 縁日 露店アリ 10:00 千支成満巡り 10:00 法話会 ○能満堂秘仏開扉 10:00 開扉法会 拝観は13:00まで ☆ゆらゆらヘアストレッチ 10:00 11:30 普照殿  虚空蔵菩薩	14 赤口 ○興正寺 開山忌 天瑞開大和尚忌 10:30 西山本堂 ☆開山忌記念茶会 濃茶席 神谷宗範 薄茶席 薄茶席 遠州流 丸山宗翠 二席 2,500円	15 先勝 ○東山 奥之院縁日 13:00 奥之院 善之綱おくり	16 友引 ▽遊翠の心 きもの装い 初級 10:00 中級 13:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	17 先負 彼岸入り ▽御詠歌上級講座 13:30 光明殿 鈴木 隆弘 ○彼岸合同供養会 本堂 8:00/11:00/ 13:00/16:00/ 19:00 圓照堂 8:00/10:00/ 11:00/14:00/ 15:00/16:00 (19:00 本堂にて)	18 仏滅 ○親世音菩薩縁日 13:00 親音堂 護摩祈禱/法話 ▽御詠歌入門講座 14:00 光明殿 鈴木 智弘 ○彼岸合同供養会 本堂 8:00/11:00/ 13:00/16:00/ 19:00 圓照堂 8:00/10:00/ 11:00/14:00/ 15:00/16:00 (19:00 本堂にて)	19 大安 ○永代祠堂法会 10:30/12:00/ 13:30 西山本堂
20 赤口 春分の日 ○興正寺施主慰霊法会 9:30 本堂 ○人形・仏具供養会 13:00 光明殿 ○動物慰霊法会 14:30 本堂前	21 先勝 ○弘法大師縁日 10:30 弘法堂 読経/法話 ○月並御影供 14:00 本堂 ▽写経写仏講座 11:00 光明殿 ▽御詠歌初級講座 14:00 本堂出仕 鈴木 智弘 ☆TERA-YOGA 10:00 普照殿 要予約	22 友引	23 先負 彼岸明け ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	24 仏滅 戌の日 ○地藏菩薩縁日 13:00 能満堂 大数珠おくり/ 紙芝居 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂 ▽遊翠の心 水墨画 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円  地藏菩薩	25 大安 ☆第3回さくらカレッジ ▽各講座 各会場 10:00/12:00/ 14:00 要事前申込	26 赤口 ▽各講座 各会場 10:00/12:00/ 14:00 要事前申込
○彼岸合同供養会 本堂 8:00/11:00/ 13:00/16:00/ 19:00 圓照堂 8:00/10:00/ 11:00/14:00/ 15:00/16:00 (19:00 本堂にて)				弘法大師 興正寺マルシェ 		
27 先勝 ▽遊翠の心 日々折々の書 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	28 先負 ○不動明王縁日 14:00 不動護摩堂 護摩祈禱/法話 ▽遊翠の心 阿息観 10:00 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 西山 海良  不動明王	29 仏滅	30 大安 ▽阿息観 14:00 奥之院 杉浦 宣秀 ▽仏教入門講座 14:00 普照殿 森田 泰澄 ☆女性のためのヨガ 19:30 普照殿 要予約	31 赤口	ただいま受講生募集中! 第3回 興正寺さくらカレッジ 平成29年3月25日[土] 26日[日] 学問・修行の寺としての成り立ちを今に つなぐ「チャリティ公開講座」です。皆さま からの寄付は皆さまの想いの橋渡しとし て毎年恒例となり、地域の施設からお喜 びいただいております。本年もふるってご 参加ください。 受講応募について詳しくは チラシ・公式サイトをご覧ください。	